

ダイワ・エネルギーテクノロジー・ファンド(限定追加型) 第1期分配金は800円(1万口当たり、税引前)

大和証券投資信託委託株式会社

平素は、「ダイワ・エネルギーテクノロジー・ファンド(限定追加型)」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当ファンドは、7月14日に第1期決算期末を迎え、当期の収益分配金につきまして、1万口当たり800円(税引前)と致しましたことをご報告申し上げます。

「ダイワ・エネルギーテクノロジー・ファンド(限定追加型)」は、主としてわが国の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)の中から、世界的に需要の増大が見込まれる代替エネルギーに関する技術を有し、今後の成長が期待されると判断される企業の株式に投資するファンドとして2008年(平成20年)12月25日に設定されました。

2009年(平成21年)7月14日現在、「ダイワ・エネルギーテクノロジー・ファンド(限定追加型)」の基準価額は10,219円、純資産総額は165億円となっております。

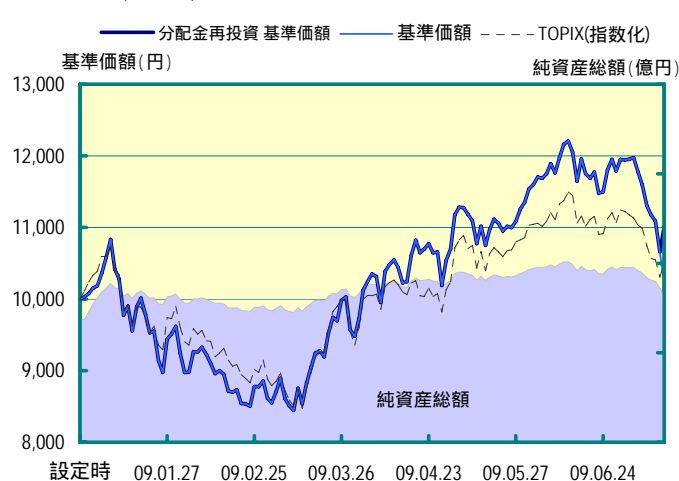
「ダイワ・エネルギーテクノロジー・ファンド(限定追加型)」の設定から7月14日までの分配金再投資 基準価額の騰落率は10.19%となり、同期間におけるTOPIXの騰落率5.03%を5.16%上回りました(注)。

(注)TOPIXは当ファンドのベンチマークではありません。

以上

基準価額等の推移

当初設定日(08.12.25) ~ 09.07.14



2009年07月14日時点

基準価額	10,219円
純資産総額	165億円
TOPIX	868.57

期間別騰落率

期間	ファンド	TOPIX
1ヵ月間	-9.75 %	-8.62 %
3ヵ月間	+5.54 %	+2.98 %
6ヵ月間	+11.29 %	+6.00 %
1年間	-----	-----
3年間	-----	-----
5年間	-----	-----
設定来	+10.19 %	+5.03 %

「分配金再投資 基準価額」とは、収益分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして修正した価額です。

期間別騰落率「1ヵ月間」「3ヵ月間」「6ヵ月間」等は、分配金再投資 基準価額の基準日に対する応答日からの期間の騰落率です。また、投資家利回りとは異なります。

基準価額の計算において信託報酬は控除されています。

TOPIX(東証株価指数)は当ファンドのベンチマークではありませんが、参考のため掲載しています。

グラフ上のTOPIXは、グラフの起点時の基準価額にもとづき指数化しています。

上図は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

ダイワ・エネルギーテクノロジー・ファンド(限定追加型)

お買い付けのお申し込みはできません。

ファンドの特色

主として、わが国の金融商品取引所上場株式(上場予定を含みます。)の中から、世界的に需要の増大が見込まれる代替エネルギー(石油、石炭、天然ガス等の化石燃料に代わるエネルギーを指します。)に関する技術を有し、今後の成長が期待される株式に投資することにより、信託財産の成長をめざします。運用にあたっては、以下の方針で行なうことを基本とします。

イ.世界的に需要の増大が見込まれる代替エネルギーに関する技術力を有し、今後の成長が期待される銘柄を、運用担当者およびアナリストが選定し、投資候補銘柄とします。ロ.投資候補銘柄の中から、個々の企業の経営戦略や競争力、財務内容等を分析し、投資価値が高いと判断される銘柄群を絞り込みます。ハ.個々の銘柄の株価水準、流動性等を勘案してポートフォリオを構築します。株式の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の90%程度以上に維持することを基本とします。

ファンドにかかるリスクについて

株式など値動きのある証券に投資しますので、株式などの価格下落や、発行企業・発行体の経営不安、倒産等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。基準価額の主な変動要因については、次のとおりです。

株価の変動(価格変動リスクや信用リスクなど): 株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。株価は、短期的または長期的に大きく下落することがあります(発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります)。組入銘柄の株価が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。

その他(解約申込みに伴うリスクや短期金融資産の信用リスクなど)

これらのリスクを含むより詳細な内容は、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」に記載しておりますのでご確認ください。

ファンドにかかる手数料等について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接ご負担いただく費用

申込手数料	お買い付けのお申し込みはできません。
換金(解約)手数料	換金(解約)手数料はありません。
信託財産留保額	信託財産留保額はありません。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬	信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に年1.596%(税抜1.52%)の率を乗じて得た額とし、ファンドよりご負担いただきます。
その他の費用	監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただきます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

当該手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手数料等及び税金」に記載しておりますのでご確認ください。

販売会社:

大和証券
Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
加入協会 日本証券業協会
社団法人 日本証券投資顧問業協会
社団法人 金融先物取引業協会

設定・運用:

大和投資信託
Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 社団法人 投資信託協会
社団法人 日本証券投資顧問業協会

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。